

世田谷区衛生検査センター 年報

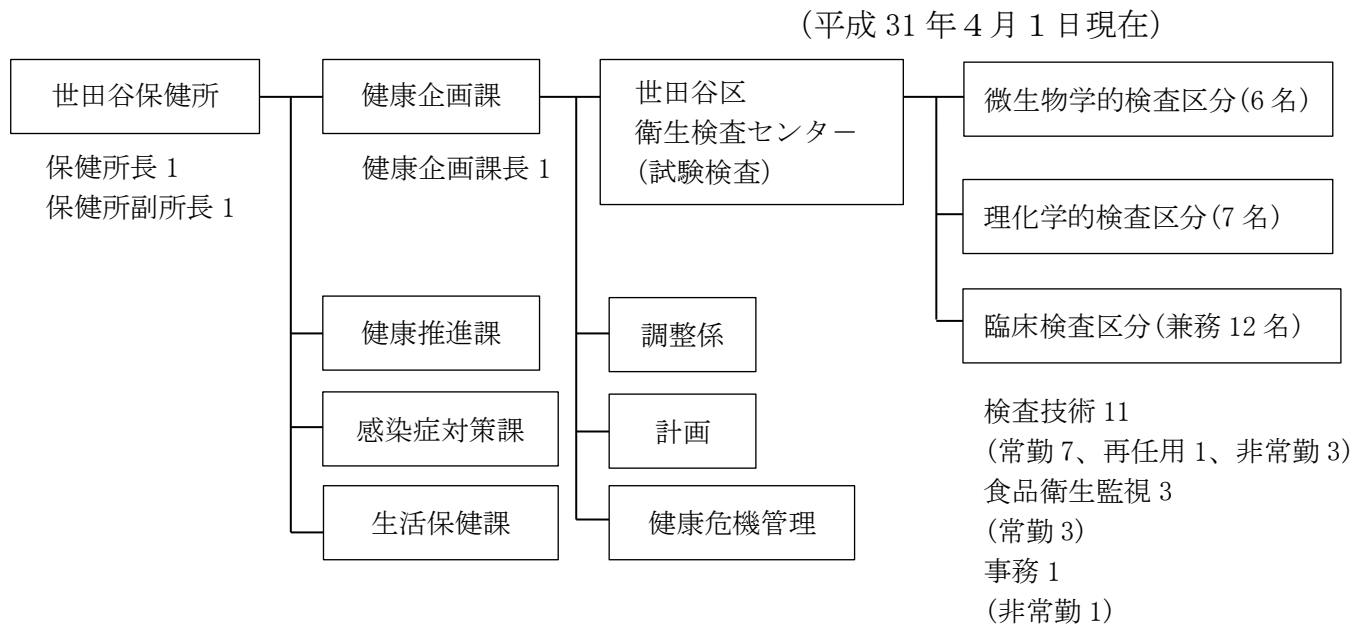
第4号

令和元年度版

1	組織	1
	(1) 構成および人員	1
2	事業内容及び実績	2
	(1) 食品衛生検査	2
	(2) 放射性物質検査	3
	(3) 環境衛生検査	3
	(4) 臨床検査	5
	(5) 家庭用品検査	6
3	相談品等検査結果	7
4	精度管理	9
	(1) 東京都・特別区衛生検査機関における精度管理調査	9
	(2) 外部精度管理調査	9
5	会議・研修・学会等・参加状況	10
	(1) 地方衛生研究所（会議・研修）	10
	(2) 学会	11
	(3) 研修および講習会	11
6	所内実施研修	12

1 組織

(1) 構成および人員



2 事業内容及び実績

世田谷区衛生検査センターでは、区民の食生活、生活環境、感染症等に関する安全確保のための検査を実施している。

保健所の関係課、および区民からの依頼を受けて下記の検査を実施した。

(1) 食品衛生検査

世田谷保健所生活保健課の衛生監視業務に伴い区内で製造された食品、一般に流通する食品等の細菌検査および食品添加物、残留農薬等の化学検査を実施している。また、生活保健課に区民から寄せられた相談等にもなう検査にも対応している。令和元年度は食品細菌検査で305検体、食品化学検査で130検体の検査を実施した。検査項目数については表1に示した。

表1 食品衛生検査項目数

検査項目		検査項目数
食品細菌	細菌数	300
	大腸菌群	300
	大腸菌	295
	黄色ブドウ球菌	295
	サルモネラ	233
	腸管出血性大腸菌 ^{※1}	1,770
	腸炎ビブリオ	62
	セレウス	0
	カンピロバクター	25
	真菌	0
	ウェルシュ	0
	リステリア	0
	黄色ブドウ球菌エンテロトキシン型別	3
	クロストリジア	0
	その他	0
	残留抗生物質簡易検査法	2
	成分規格 ^{※2}	細菌数
大腸菌群		21
大腸菌最確数		0
サルモネラ		0
黄色ブドウ球菌		0
腸炎ビブリオ最確数		32
計		3,285
食品化学	保存料	371
	甘味料	362
	酸化防止剤	103
	着色料	702
	漂白剤	0
	殺菌料	0

発色剤	0
発酵調整剤	0
品質保持剤	0
油脂試験	0
防かび剤	35
特殊窒素化合物	0
強化剤	0
酸味料	0
放射性物質	72
重金属類	0
官能試験	4
抗菌性物質等	4
農薬	1,860
アレルギー物質	0
容器包装	0
その他	58
計	3,571

※1 腸管出血性大腸菌 0157、026、0111、0103、0121、0145 の 6 血清型の検査を実施している。

※2 成分規格の件数は再掲。

検査項目の設定は食品衛生法等による。

(2) 放射性物質検査

平成 24 年度より、区内保育園、区立小中学校の給食、川場村移動教室提供食および区内流通食品の放射性物質検査を実施している。また、消費者庁より貸与を受けた機器を使用し、区民検査を実施している。検査項目はセシウム 134 および 137 で、検体数と検査項目数は表 2 に示した。基準に適合しないものはなかった。

表 2 放射性物質の検査数

依頼元	検体数	検査項目数
学校・調理場	364	728
保育園	1,076	2,152
生活保健課 ^{※3}	36	72
その他	36	72
食品の放射性物質区民検査	2	4
計	1,514	3,028

※3 食品化学の放射性物質検査件数を再掲。

(3) 環境衛生検査

世田谷保健所生活保健課の衛生監視業務に必要なプール水、公衆浴場水等の水質検査を実施している。令和元年度は井戸水が 36 検体、利用水^{※4}が 332 検体、プール水が 157 検体の検査を実施した。また、おしぼり等の検査として 3 検体を実施した。その他の一般環境検査（室内空気・真菌検査等）を 23 検体実施した。検査項目数について表 3 に示した。

表3 環境衛生検査項目数

検査項目		検査項目数		
井戸水	細菌	一般細菌	20	
		大腸菌 (E.coli)	20	
	化学	硝酸態・亜硝酸態窒素	20	
		鉄	20	
		塩化物イオン	20	
		過マンガン酸カリウム消費量	20	
		pH 値	20	
		臭気	20	
		色度	20	
		濁度	20	
		外観	20	
		揮発性有機化合物	464	
		金属類	0	
		その他	0	
		計		704
		利用水 ^{*4}	細菌	一般細菌
大腸菌群	155			
大腸菌 (E.coli)	5			
レジオネラ属菌	264			
レジオネラ PCR	51			
従属栄養細菌	0			
その他	200			
化学	硝酸態・亜硝酸態窒素			0
	鉄		0	
	塩化物イオン		0	
	過マンガン酸カリウム消費量		148	
	pH 値		161	
	臭気		0	
	色度		0	
	濁度		161	
	外観		0	
	金属類		0	
	その他		0	
計			1,302	
プール水	細菌	一般細菌	155	
		大腸菌	155	
		レジオネラ属菌	13	
		レジオネラ PCR	2	
	化学	pH 値	155	
		濁度	155	
		過マンガン酸カリウム消費量	155	
計		790		
おしぼり等	細	一般細菌数	3(1)	

※5	菌	大腸菌群	3(1)
		黄色ブドウ球菌	3(1)
		異臭	3(1)
		変色	3(1)
		異物	3(1)
計		18(6)	
その他の一般環境検査		885	
計		885	

※4 利用水には浴槽水、冷却塔水、循環給湯水、修景水を含む。

※5 おしぼり等の () 内の数はタオルの数を再掲した。

(4) 臨床検査

感染症の発生予防及びそのまん延の防止を目的とする腸内細菌やノロウイルス、ぎょう虫卵の検査、結核接触者検診の QFT 検査および性感染症予防事業に伴う HIV 抗原抗体検査、梅毒検査を実施している。表 4 に検査項目数等を示した。

表 4 臨床検査の検体数および検査項目数

検査項目		検体数	検査項目数
梅毒	STS 法定性	1,048	1,048
	TPHA 定性		1,048
	STS 法定量		15
	TPHA 定量		22
計		1,048	2,133
H I V	ELISA 法	1,049	1,049
	計	1,049	1,049
寄生虫	寄生虫卵※6	99	99
	虫体鑑別	0	0
計		99	99
腸内細菌※7	健康相談	625	2,848
	患者関係者等	101	101
	その他※8	1	7
計		727	2,956
ノロウイルス	リアルタイム PCR	19	19
	計	19	19
結核	QFT	286	286
	計	286	286
総計		3,228	6,542

※6 寄生虫卵はセロハンテープ、スライド、集卵法を含む。

※7 腸内細菌の健康相談の項目は、赤痢、チフス、パラチフス、その他のサルモネラ及び腸管出血性大腸菌 0157 であり、患者関係者等の項目は、さらに腸管出血性大腸菌 026、腸管出血性大腸菌 0111 を含む。

※8 腸内細菌のその他とは、ノロウイルス検査時、もしくは感染症発生時に行う検査を表す。項目は、赤痢、チフス、パラチフス、その他のサルモネラ、腸管出血性大腸菌 0157、腸管出血性大腸菌 026、腸管出血性大腸菌 0111 である。

(5) 家庭用品検査

世田谷保健所生活保健課より搬入される繊維製品や接着剤中に含有されるホルムアルデヒドおよび洗剤の検査を行っている。検査項目数を表5に示した。

基準に適合しないものはなかった。

表5 家庭用品検査項目数

検査項目		検査項目数
塩化水素・硫酸 (NaOH 消費量)		0
水酸化ナトリウム・水酸化カリウム(HCl 消費量)		4
強度 試験	漏水	4
	落下	4
	耐酸・耐アルカリ	4
	圧縮変形	4
ホルムアルデヒド		35
メタノール		0
計		55

3 相談品等検査結果

世田谷保健所生活保健課によせられた相談で、検査の依頼を受けたものについて下表にまとめた。

相談内容	検査対象物	検査項目	検査結果		
			検査項目	残品	参考品
相談者宅の玄関の床材の下側にあった、樹脂状の白く固まったもの。	異物 (参考品なし)	FT-IR による異物解析	白い異物のスペクトルをライブラリで検索したところ、ポリエチルシアノアクリレートに類似した。		
給食のクリーム煮の中に白い異物が混入している。	異物 参考品: 鶏肉の骨	FT-IR による異物解析	異物の FT-IR スペクトルは、参考品の鶏の骨の FT-IR スペクトルと類似した。		
魚介乾製品に異物が混入している。	異物 参考品: 魚介乾製品の容器包装	FT-IR による異物解析	異物の FT-IR スペクトルは、参考品の魚介乾製品の容器包装の FT-IR スペクトルと類似しない。		
保育園で遊具として使用している色水入りペットボトルの色水を園児が誤飲した。	誤飲したペットボトルの残物。 参考品: 色水入りペットボトル。	一般細菌数 大腸菌群 タール色素	検査項目	残品	参考品
			一般細菌数 (CFU/1mL)	11×10 ⁴	35
			大腸菌 (CFU/1mL)	0	0
			タール色素	実施なし	食用黄色 4 号
チーズケーキ中に異物が混入している。	チーズケーキ中の異物 参考品: ワックスペーパー (2種類)	FT-IR による異物解析	異物の FT-IR スペクトルは、参考品のワックスペーパーの FT-IR スペクトルと類似しない。		
煮たリンゴが入ったチーズケーキ中に異物が混入している。	チーズケーキ中の異物 参考品: 煮たリンゴの皮、煮たセロハンテープ	FT-IR による異物解析	異物の FT-IR スペクトルは、参考品の煮たリンゴの皮の FT-IR スペクトルと類似した。 異物の FT-IR スペクトルは、参考品の煮たセロハンテープの FT-IR スペクトルと類似しない。		

幼稚園の給食の仕出し弁当のハンバーグから腐敗臭がする。	食べ残しの弁当 2 個中のハンバーグとおかず	細菌数 大腸菌群 官能検査	検査項目	ハンバーグ1	おかず1	ハンバーグ2	おかず2
			細菌数/g	70×10^5	39×10^6	46×10^6	11×10^6
			大腸菌群 /g	10 未満	10 未満	10 未満	10 未満
			官能検査	異常を認める	異常を認める	異常を認める	異常を認める

4 精度管理調査

(1) 東京都・特別区衛生検査機関における精度管理調査

都区保健衛生試験検査機関における検査技術の維持・向上を図ることを目的として、「精度管理調査実施要綱」（平成2年3月20日付）に基づき、精度管理調査が行われている。（事務局：東京都健康安全研究センター）

内部精度管理調査として参加した。

年月	検査区分	内容
令和元年9月	水質化学	（自由参加項目）塩化物イオン、硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素、TOC、過マンガン酸カリウム消費量、鉄及び亜硝酸態窒素の定量試験
令和元年10月	食品化学	加工食品中の保存料の分析
令和元年10月	食品細菌	細菌数の測定、大腸菌群及び腸炎ビブリオの検出
令和元年10月	腸内細菌	赤痢菌、サルモネラ、腸管出血性大腸菌（O157、O26及びO111）の分離・同定 （自由参加項目）腸管系病原菌

(2) 外部精度管理調査

（財）食品薬品安全センターの配布検体による食品衛生外部精度管理調査事業に参加した。

年月	検査区分	内容
令和元年7月	理化学	食品添加物検査Ⅱ ソルビン酸
令和元年9月	理化学	残留農薬検査Ⅱ アトラジン、ダイアジノン、マラチオン、クロルピリホス、チオベンカルブ、フェントエート6種農薬中3種
令和元年10月	理化学	残留動物用医薬品検査 スルファジミジン
令和元年7月	微生物学	一般細菌数測定検査 氷菓
令和元年10月	微生物学	サルモネラ属菌検査 食鳥卵（殺菌液卵）

5 会議・研修・学会等・参加状況

(1) 地方衛生研究所（会議・研修）

年月日	会議・研修	開催地	参加人数
令和元年5月31日	関東甲信静支部ウイルス研究部会における人材育成研修	東京都	2
令和元年6月28日	第73回地方衛生研究所全国協議会関東甲信静支部総会	長野県	1
令和元年7月10～11日	衛生微生物技術協議会第40回研究会	熊本県	1
令和元年9月18日	令和元年度「地域保健総合推進事業」に係る関東甲信静ブロック会議	長野県	1
令和元年9月26～27日	令和元年度第34回関東甲信静支部ウイルス研究部会	栃木県	1
令和元年10月21日	令和元年度市立衛生研究所・衛生試験所連絡協議会総会	高知県	1
令和元年10月21日	令和元年度第70回地方衛生研究所全国協議会総会	高知県	1
令和元年10月28日	令和元年度「地域保健総合推進事業」に係る関東甲信静ブロック地域レファレンスセンター連絡会議	東京都	1
令和元年11月1日	令和元年度地方衛生研究所全国協議会関東甲信静支部第9回公衆衛生情報部会	神奈川県	1
令和元年12月2日	令和元年度「地域保健総合推進事業」全国疫学情報ネットワーク構築会議	東京都	1
令和元年12月5～6日	第56回全国衛生化学技術協議会年会	広島県	1
令和元年12月12日	令和元年度 地方衛生研究所 HIV 検査技術研修会	東京都	1
令和元年12月13日	令和元年度「地域保健総合推進事業」に係る関東甲信静ブロック地域専門家会議(微生物)	埼玉県	1
令和2年1月23日	第33回公衆衛生情報研究協議会総会・研究会	埼玉県	1
令和2年2月10日	令和元年度地方衛生研究所全国協議会衛生理化学分野研修会	東京都	1
令和2年2月13～14日	第32回地方衛生研究所全国協議会関東甲信静支部細菌研究部会総会・研究会	埼玉県	1

年月日	会議・研修	開催地	参加人数
令和2年2月21日	令和元年度地方衛生研究所全国協議会関東甲信静支部第32回理化学研究部会総会・研究会	神奈川県	2

(2) 学会

年月日	学会名	開催地	参加人数
令和元年10月3～4日	日本食品衛生学会第115回学術講演会	東京都	1

(3) 研修および講習会

年月日	内容	開催地又は場所	参加人数
令和元年6月18日	令和元年度信頼性確保部門責任者等研修会	東京証券会館	1
令和元年7月26日	FT-IR サマーセミナー2019	神奈川県内	1
令和元年9月19日	特別区職員研修所 平成31年度専門研修「検査技術」	特別区職員研修所	2
令和元年11月8日	川崎市職員研修会	神奈川県川崎市健康安全研究所	1
令和元年11月15日	「試験結果の妥当性確保について」	埼玉県衛生研究所	1
令和2年1月20～24日	特別区職員技術研修「食品添加物1」	東京都健康安全研究センター	1
令和2年1月29～30日	希少感染症診断技術研修会	国立感染症研究所	2
令和2年2月17～21日	特別区職員技術研修「食品細菌検査」	東京都健康安全研究センター	1

6 所内実施研修

年月	検査区分	研修内容	開催場所	出席者
令和元年7月	微生物学	食品細菌検査（ふき取りによる黄色ブドウ球菌等の検査）	世田谷区衛生検査センター	食品衛生監視員